ロッキーのHP→www.asahi-net.or.jp/~sd5h-mksm/rockytop12.html

PICKIN' SINGIN' Rocky Top GINZA

かわら版 第79号

October 2003/10.2 発刊

Yeah! てネージャー No.38

まんだら事件　作. チフ井上

拝啓 October

10月ですねー！一年ももう後半だ～秋本番といったところでしょうか。秋になると人は詩人になると思いませんか？　僕は2の季節に作った歌が一番多いように思えます。去り行く夏、迫り来る冬にはさまれた何ともセンチメンタルな夜。バーボン片手にカントリーソングもまた詩的ですねー。

マスター田口の友達はハッピーデラックスコーナー！

この度箱根ブルーグラスフェスにも出演したマスター田口がVOをとるバンド「中島敬太」が11月10日(月)ロッキーに出演することが決定した。まともなライブは15年ぶりとのことだ。そのバンドのマンドリン弾き浅香さんは最近かなりハッピーだ。本職は推理小説家でペンネームは「浅暮三文」このたび第56回推理作家協会賞をめでたく受賞したのだ。この賞はその世界ではかなり権威あるものらしく横溝正史やら西村京太郎などそうそうたるメンバーが過去の受賞者として名を連ねてるそうです。浅暮さんが書いた「石の中の蜘蛛」(集英社)という作品は主人公が弦楽器修理工で、その鋭すぎる聴覚が何者かに襲われた後、さらに異常をきたし、「音が幻覚になって視えてしまう」という状況に陥る。それだけで音楽人間には興味がそそられる内容である。みなさんも書店でお買い求めの上秋の夜長推理小説にひたってみよう。さらに小説「昴」のコラムでは、少しでもブルーグラスのことを世に知らしめようとしてくれたのか「黄金の指を持つ男」というタイトルでバンドのバンジョー弾き増田さんのことを書いたのです。バンジョーの指はすごいけど、足の指は痛風で動かない、といった内容ですが…。何しろうちのマスターも、「マスタータケチ」という名で登場していて、気分上々である。11/6の中島敬太は謎の推理語り「ため息月曜」との洒ライブです。ライブ後、石の中の蜘蛛、即売会&浅暮氏サイン会も行われます。ブルーグラスと推理小説！おもしろい夜になりそうだ！

どこへ行くブルーグラス⑦

…わたくしチフ井上がロッキートップに入ってブルーグラスと出会ってからの数々の思い出をたどりながら今後ブルーグラスはどこへ行くのか？を考察するコーナーです。

できた！日本語ブルーグラスの巻…"Can't You Hear Me Calling"のサビの歌詞を作った後、さてAメロの詞はどうするか考えた。そこで原詞を見てみた。それを完全直訳して日本語をメロディーにはめようとすると妙にヘッドを使う作業になり、ほとんど詞を書いてる気分でなく、お勉強してるような錯覚に陥るのだ。そこでそんな無駄なことはあきらめて、だいたいの詞の意味を把握したらあとは原詞から離れてみることにした。とにかく自分の人生の中から出る言葉、数々の失恋の思い出からにじみ出てくる言葉を自由に使った方がいい！それらがCan't You～のメロディーと出会った時新しいパッションが生まれ俺という1人の人間の息吹きがそこに吹きこまれることになる！まそんなに理屈っぽく考えたわけではなく感じるままに自由に言葉を探り当てていった。言葉というものも色んな影響から出てくるもので、僕は吉田拓郎の歌はたくさん体内に入っていて、それらしき言葉も知らず知らず登場してたりするのだ。「Can't You～」の2番の「忘れはしない あの日の夜を おまえは裸足で出ていった」というのは実体験ではなく拓郎のアルバム「人生を語らず」に入っている「戻ってきた恋人」(安井かずみの作詞)という歌がもろに影響していたのです。「あの晩 君は裸足で出ていった…」から始まるその歌に…後から気付きましたが。　3番の「抱きしめたい 静かな朝に…」は原詞のSweet embraceという言葉に引っぱられましたが「甘い抱擁」ではなくただ「抱きしめたい」一発の方が「静かな朝」との対比でより一層「情けなく居ち続けた男心」を感じるな――と思いました。そして解説するのもてれくさいにして…こんな詞ができました！

Can't You Hear Me Calling - 100万回愛してる－

1 太陽までが真暗に見えて夜が来ればもう泥沼さ　すっと遠くに行ってしまった　あの娘を愛した　その分だけ
　※ 聞こえるかい？俺の呼ぶ声が　100万回愛してる　傷つけて傷しか合って　こんなにも一人ぼっちさ
2. 忘れはしない　あの日の夜を　おまえは裸足で出ていった　まったく最低の酒をあおって　月がうらめしかった
3. 太陽までが真暗に見えて　夜が来ればもう泥沼さ　抱きしめたい静かな朝に　おまえが戻って来る朝に

☆ロッキーでは チフ井上とブルーグリラボーイズのCD「100万回愛してる」(10曲入 ¥2500)を常時販売しています。気軽に声をかけて下さい！☆

スタンレー丸山の教習所日記

大逆転！一発で免許合格!!

一時はあきらめかけた憧れの普通免許。今年の1月から教習所に通い出し、早9ヶ月。10月までに取れなければ「教習所追放」の瀬戸際にあっていたところだが男スタンレー！ギリギリで見事クリアした！仮免を一発で取ったあたりからの自信たっぷり具合はすごいものがあり、ロッキーに来るたびに「仮免一発はいっぱつ！」「分かった！」とうるさくなり、それからは水を得た魚のごとく毎日教習所に通い随時報告する微笑ましいやつだった。

「今日高速乗ったけど緊張ったわ！」「チフ！緊急時の心臓マッサージできる？」

そのうち問題まで出り始末。「点滅黄色信号で停車して確認しなかったのかな？」「まる！」「ブッ殺した」

そしてついに路上試験をクリアし、免許センターにて100問の試験を突破！普通免許を手にしたスタンレーだが意外に免許写真はやたらと硬直した顔で写っていた。あまりのうれしさに顔がこわばったのか…とにかくおめでとう！スタンレー！

ロッキートップに新ビールが仲間入り！

ギネスビール…ご存知アイリッシュ黒ビール。アイリッシュパブにはかかせない濃くてコクのある味。アルコール6%というウイスキーパワーをそのまま味わうのもいいですが最近はやってるのはもう一杯普通のビールをオーダーしてグラスに半分ずつ注ぐ**ハーフ&ハーフ**で飲むというやり方。さわやかかつ黒ビールの深みを味わえます。¥800です。

レーベンブロイ(ノンアルコールビール)－ロッキーの客さんも高齢化してきました。健康こそ全て！という世代の方々も増えてきました。お酒を飲みたいけど肝臓が…カントリー聴きたいけど酒はドクター・ストップ…そんなあなたにレーベンブロイ。ただし、0.5%以下のアルコールなのでいっぱい飲めば一緒です。¥500です！

Pick Up ライブ！

10/20(月) カズ&尾形ブルースな夜 (Vo.G) (B)　チャージ ¥2000

本当にこの人達すごいですよ。カズさんのボーカルはめちゃくちゃソウルフル、のびやか、かつせん細な歌心にはまたまた時。またギターもすごい！ブルースでありクラプトンジョンそしてビンビンピアノアクセントが1十に響きます。かつてはバブルガムブラザスのギター。でも顔は岡林信康くりそっ(元話)です…そして尾形さんのベースは超グルービー！腰にズンズンと来ます。一音一音に魂をこめたプレイはまさにブルースフィーリングです。でも顔はダルマさんくりそっです…ブルースは外でもウエストコーストなど白人ロックも歌いこなします。とにかくおすすめです。お間はしません是非一度見に来て下さい。ブルースセンソウルフルな夜をどうぞ！